

＜第2報＞ 当院における新型コロナウイルス感染者発生について

先日お知らせしました、当院で勤務する職員1名の新型コロナウイルス感染について、その後の経過をご報告いたします。

令和3年1月5日、当院の職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明し、堺市保健所と協議の上、1月9日までに、濃厚接触者および、関連する職員と患者様のPCR検査を行った結果、全員が陰性であることを確認いたしました。又、新たな発症者も認められませんでした。尚、引き続きガイドラインに沿って感染した職員および濃厚接触者は自宅待機を続け、健康状態の経過観察など、慎重に対応を行なっています。

また、感染拡大防止に万全を期するため、現在も当該病棟の入退院や救急診療につきましては業務を一部停止しております。

引き続き、患者さま・職員の安全を最優先とし感染拡大防止に取り組んでまいります。皆さまにはご心配・ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご連絡が必要な方へは当院から連絡いたしますので、個人情報、発生の詳細に関するお問い合わせにはお答えできません。予めご了承ください。
今後の経過につきましては順次ホームページにてお知らせします。

令和3年1月9日
医療法人方佑会 植木病院
院長 植木 孝浩

新型コロナウイルス感染症 陽性者発生に伴う診療体制について（1月9日 時点）	
新規入退院	発生病棟 入退院制限 その他の病棟は通常通り
外来診療・化学療法	通常通り
検査（内視鏡、CT等）・手術	通常通り
救急診療	一定期間受け入れ中止